

イアコーンサイレージ生産利用を実証しました

イアコーンサイレージは輸入濃厚飼料の代わりとして利用可能

イアコーンサイレージとは、飼料用トウモロコシの雌穂（子実、穂皮、芯を含む）を密封、発酵させた牛のエサのこと。雌穂を英語でear（イア）と呼ぶことに由来しています。



イアコーン

【背景・目的】

輸入飼料価格が高騰するなか、国産濃厚飼料の増産を図るため、イアコーンに着目し、国産の農業機械に対応した専用収穫アタッチメント「スナツパヘッド」を開発するとともに、県内野菜農家で栽培、収穫調製したイアコーンサイレージの乳牛への給与実証を行い、耕畜連携による生産利用体系を確立します。

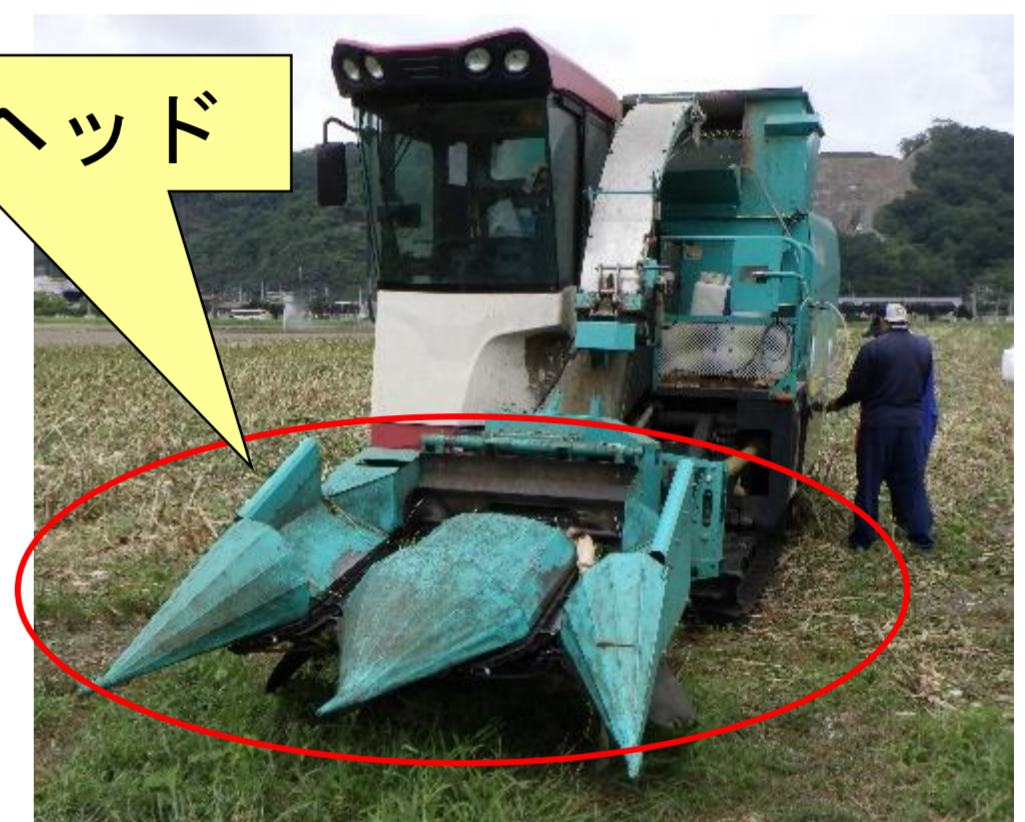
【成果の内容】

1 収穫機械の能率試験

県内実証圃場においてイアコーンを栽培し、開発したスナツパヘッドによる収穫時の作業能率等を測定した結果、圃場作業量は1時間当たり約0.5haでした。

イアコーンは細断してロールに成型し、10a当たり2個収穫できました。（ロールの重量は約550kg/個）

スナツパヘッド



スナツパヘッドを装着した汎用型飼料収穫機

2 イアコーンサイレージの給与実証 （県内2農場で実施）

搾乳牛のPMR（部分混合飼料）のうち、輸入トウモロコシや配合飼料の一部をイアコーンサイレージに置換えて給与しました（給与量は1日1頭当たり3kg前後）。

イアコーンサイレージを給与しても乳量、乳成分に問題はなく、農家からは「嗜好性も乳量も良い」と好評でした。



イアコーンのロール

【得られる効果】

耕畜連携による生産利用体系の確立

栽培

野菜農家が緑肥作物として飼料用トウモロコシを作付（4月～）

収穫

コントラクターが収穫作業を請負（7月末～8月）

イアコーン（雌穂）

ロール、密封してサイレージに調製

利用

酪農家が搾乳牛の飼料として利用

茎葉

圃場へすき込み

緑肥効果

野菜農家が後作にキャベツなどを栽培



搾乳牛への給与実証

本研究は、農業機械技術クラスター事業「イアコーン収穫スナツパヘッドの現地適応化（令和2年度～令和4年度）」で行った成果である。

お問い合わせ先

岡山県農林水産総合センター
久米郡美咲町北2272

畜産研究所

TEL. 0867-27-3321